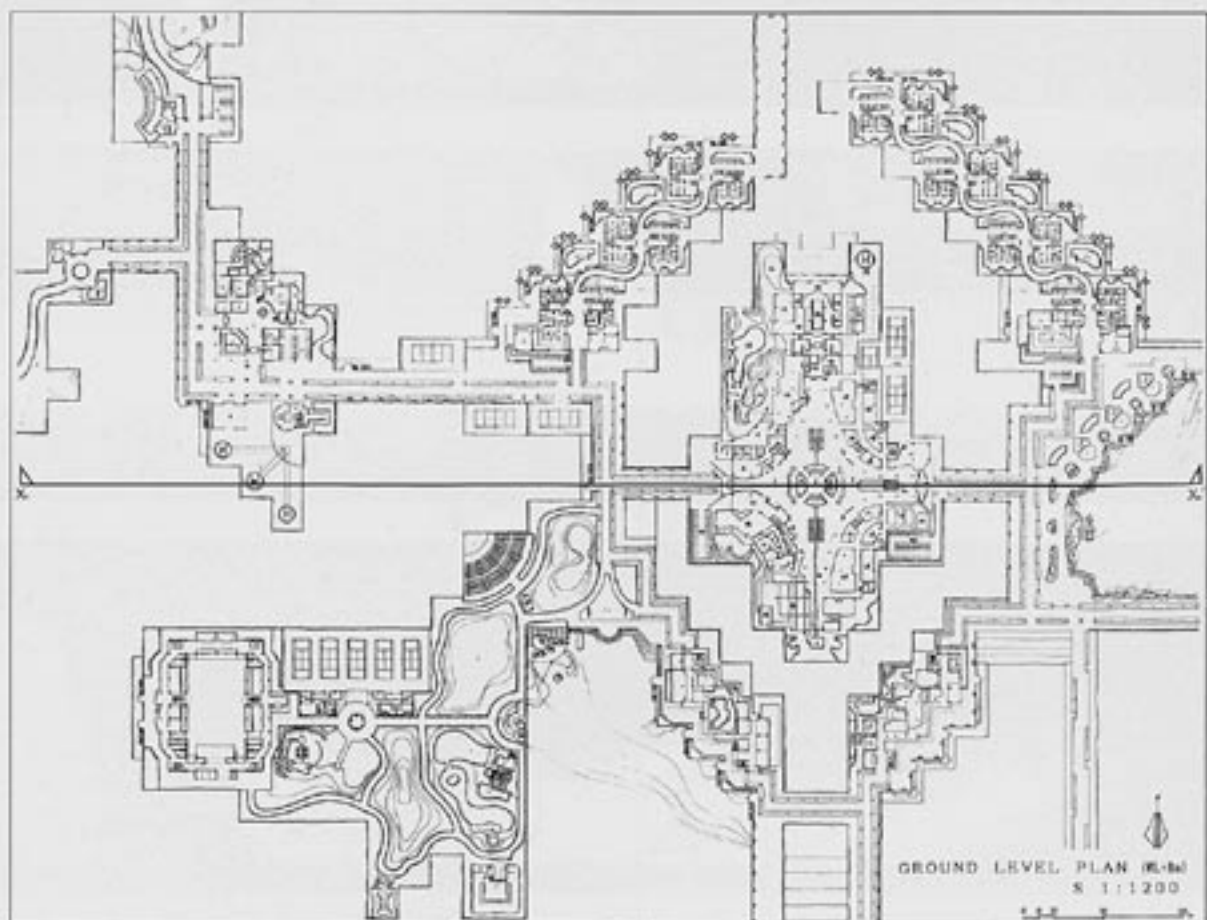
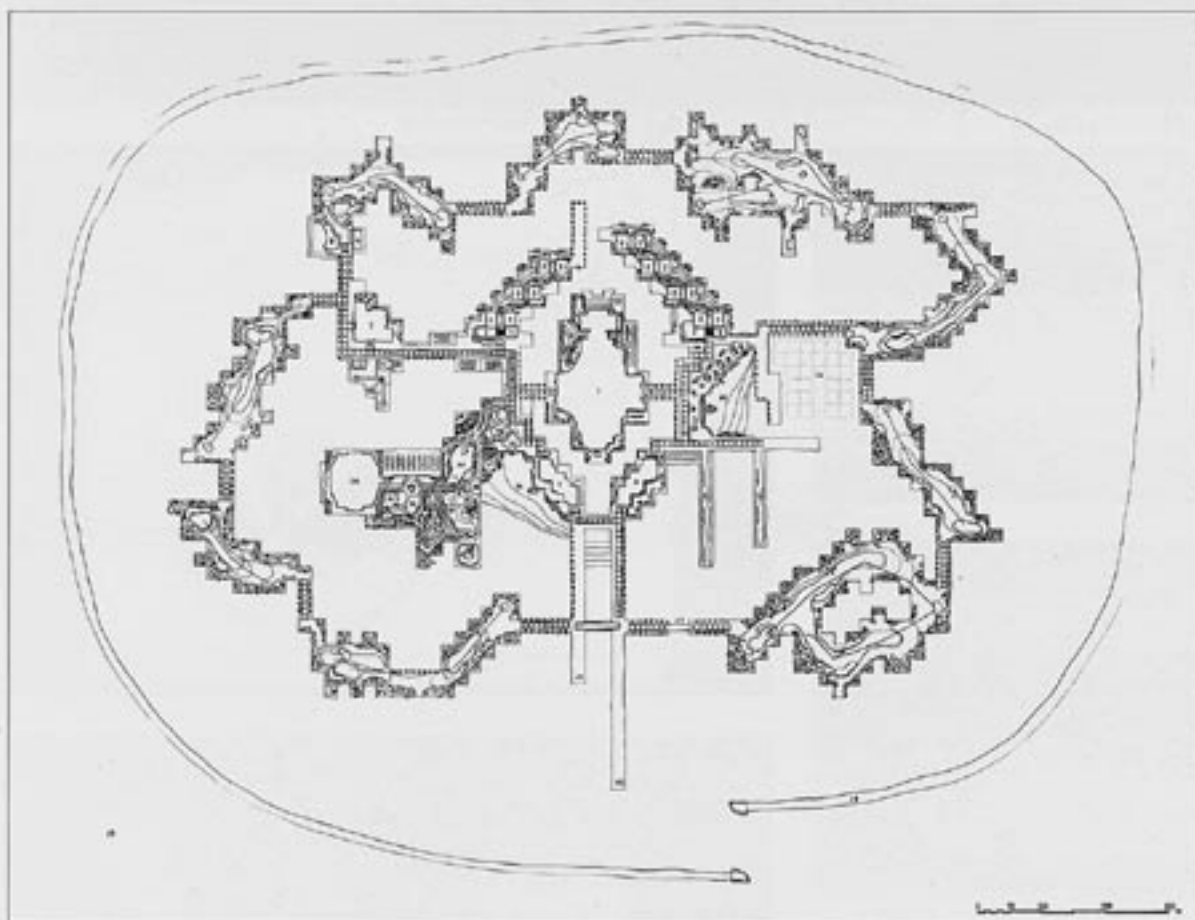
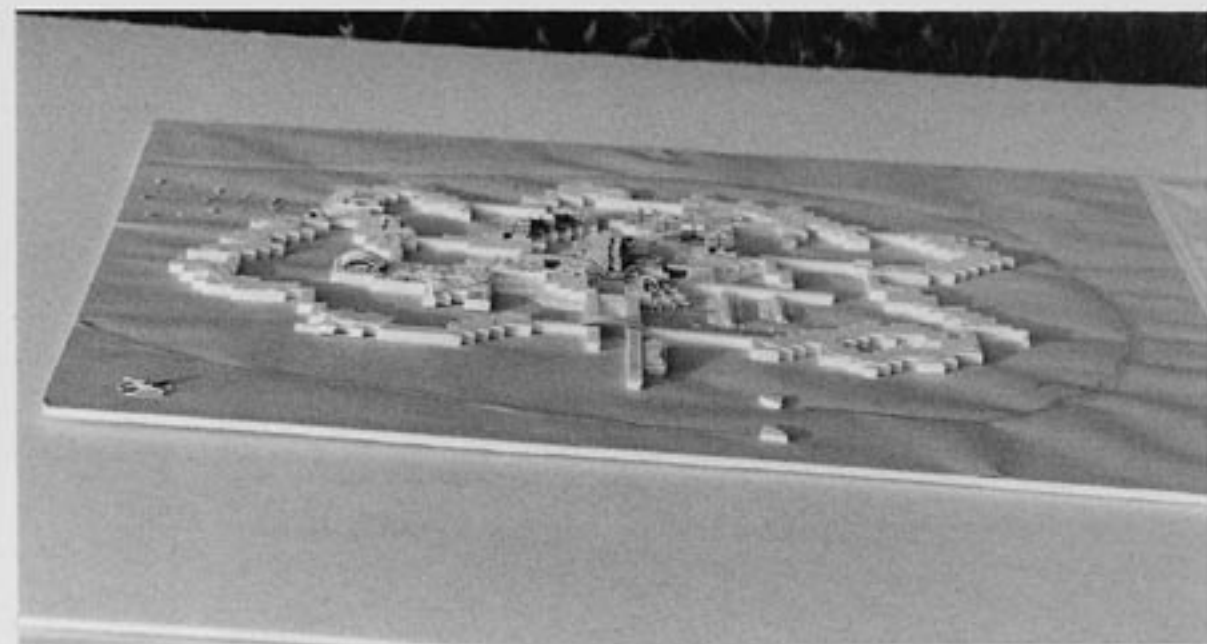
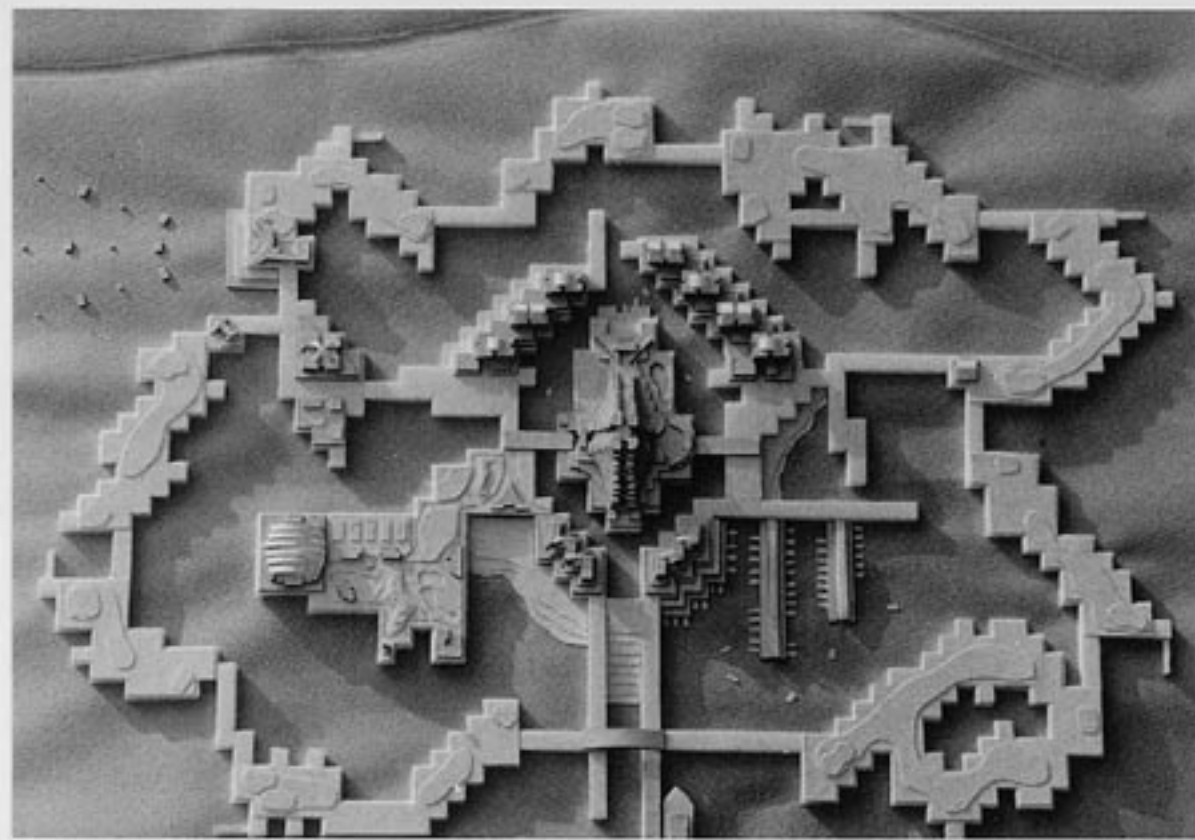


DREAMS COME TRUE

—小笠原リゾートアイランド—

小林 亮一



■設計主旨

無人島を開拓する。

これは僕も含めて多くの人が子供心に持つ夢の1つであろう。その夢が叶いました。

卒業設計を始める際、自分自身が設計そのものを楽しめること、というのが前提条件でした。言葉で建築を語るようには出来ていない僕の頭は、テーマ決定においては、少年時代の夢へと回帰していったのかもしれない。

リゾート施設に興味を持つ者として、クライアントであり、設計者であるという特殊な状況を十分楽しめたという点で、この作品には満足しています。でも結局のところ、自然の造形美にはとうとう及ばないな、というのが終ってからの実感でもあります。

これから卒業設計を始める人にも夢のある作品を期待します。1年かけての卒業設計、楽しまないと損ですよ。

—May all your dreams

